

広 報

こうさ



【表紙】若草保育園幼年消防クラブが全国火災予防週間「防火もちつき」
町消防団とおもちをついて防火を誓う

CONTENTS

- 04・特集 平成28年度甲佐町功労者表彰
- 06・こうさの話題 10月24日（月）甲佐町復興支援寄席を開催
- 09・町からのお知らせ 年末年始のごみ収集・し尿くみ取り計画
- 10・私のおすすめ図書 井藤 慎さん（上早川二区）
- 20・Kosa Style 震災支援派遣職員の方皆さん

No.569
December 2016

12

郷土の豊かな実りと文化の薫る秋の祭典

平成28年度甲佐町産業文化祭

実りを喜び文化を楽しむ
彩り豊かな秋のイベント

11月6日(日)平成28年度甲佐町産業文化祭が、町役場、町生涯学習センターなどで開催されました。

町、上益城農業協同組合、甲佐町商工会、甲佐町文化協会の共催。町役場ろくじ館側駐車場では特設ステージが設けられ、農業祭・商工祭の各種イベントを開催。甲佐中学校吹奏楽部の演奏やミカンのつかみ取り、本町特産のニラを使った料理コンテストの表彰式、ニラ飛ばし大会、産業文化祭恒例のもち投げや農産物即売会、大抽選会などが行われて大盛況。町生涯学習センター・ホールでは、竜野保育園児によるマーチングも行われ、会場からは温かい声援が送られました。

会場には、商工品の展示即売などの模擬店も出店。緑川流域4町



●産業文化祭の各会場では、農産物・加工品の展示やステージ発表、文化作品の展示などがありました。町役場ろくじ館側駐車場の特設ステージでは各種イベントが開催され、バナナのたたき売り、ニラ飛ばし大会などを実施。緑川流域の特産品が並ぶ飲食ブースなども多くの来場者でにぎわいました。



▶農業祭部門の受賞者と(写真左と受賞式の様子(右))



農業祭部門の表彰式を開催

町生涯学習センター・ホールでは、農業祭部門の表彰式が開催されました。

町内で生産された農産物や加工品の中から、県上益城地域振興局および上益城農業協同組合が品質や見た目などの項目で審査。入賞した果樹や野菜の生産者などが表彰されました。

●農業祭部門最優秀賞受賞者

- ▶果樹の部 遠山敏勝さん(西寒野区)
- ▶野菜の部 佐藤優子さん(上早川三区)
- ▶ニラ(野菜)の部 緒方紀昭さん(糸田区)
- ▶花きの部 溜瀨武雄さん(早川区)
- ▶普通作の部 緒方豊子さん(糸田区)
- ▶農産物加工品の部 園田弘子さん(上早川二区)

の特産品が並ぶ物産フェア、町内の生産者などが栽培した農産物や調理した加工品などの展示や、搾りたて牛乳の無料サービス、おにぎりの引き換え会、1,000人ニラ鍋の販売、上益城消防本部による救助工作車などの見学会、二ユースポーツ体験、体力測定、血圧と血管年齢測定会なども開催されてにぎわいました。

また、本町の特産品が当たるスタンプラリーには多くの人が参加しました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の50団体が参加。同センター・ギャラリーモールなどでは、絵画や、水墨画、書道、陶芸、写真、生け花、川柳、短歌、肥後狂句などの文芸作品、木工品、パッチワークなどの手工芸品を多数展示。来場者は、さまざまな文芸作品をじっくりと鑑賞しました。

同センター・ホールでは、文化祭発表会を開催。謡曲や詩吟、大正琴、オカリナ、コーラス、日舞、洋舞、相撲甚句など約200人がステージ発表し、会場に大きな拍手が響きました。

また、11月5日(土)には、甲佐町音楽教育連盟による発表会「わかあゆコンサート」も開催。保育園児や小・中学生によるピアノの演奏や講師による演奏などを披露しました。



●町生涯学習センターのギャラリーモールなどには、文化祭の展示作品が並びました。また、同ホールでは、文化協会所属団体などによる発表会が開催され、相撲甚句(写真左)や日舞(下)、洋舞などが披露され、たくさんの人が文化の秋を楽しみました。



平成28年度

甲佐町功労者表彰

福祉、スポーツ、自治、特別功労の功績をたたえて



▲表彰者を代表して謝辞を述べる高崎さん

6名の功績をたたえて

11月3日（木）町生涯学習センターで、平成28年度功労者表彰式が開催されました。表彰は、町が「町功労者表彰規定」に基づき、毎年文化の日に開催。本年度は、「町表彰規定」に基づく表彰も実施。町、町議会、区長会を始めとする関係者約80人が出席しました。

式典では、受賞者1人ひとりに奥名克美町長が表彰状と記念品を贈呈。「福祉」、「スポーツ」、「自治」の各分野に

おいての貢献をたたえる功労と、多分野に渡る功績に対して贈る特別功労により表彰される5人の栄誉をたたえました。また、町のために長年に渡り活動された1人に感謝状を贈呈しました。

続いて奥名克美町長が「これまでの皆さんの活躍に対し、心から敬意と感謝を申し上げます。この自然豊かな甲佐町のために、皆さんの貴重な経験や英知を集結しなければなりません。これからも地域の振興と町政発展のためにご支援・ご指導をお願い申し上げます」と祝辞。緒方哲哉町議会議長、中村東一区長が来賓あいさつをしました。功労者を代表して、高崎学さん（八丁区）が「たくさんの方に祝福していただき、感謝申し上げます。この功績も、住民や周りの皆さんのおかげだと思っています。これからも甲佐町の発展のため、子どもたちの未来のために応援していきます」と謝辞を述べました。

平成28年度甲佐町功労者の受賞者

福祉功労



松永 憲二さん
〔岩下一区〕

町民生委員・児童委員

スポーツ功労



高崎 学さん
〔八丁区〕

町体育指導委員、甲佐中野球部監督、白旗小野球部監督、甲佐町バレーボール協会会長

自治功労



上野 浩信さん
〔横田区〕

町消防団長、町消防副団長

特別功労



伴 政次さん
〔麻生原区〕

町民生委員・児童委員、町嘱託員、乙女地区ゲートボール協会会長

特別功労



大森 隆盛さん
〔上早川二区〕

町農業委員会委員、町民生委員・児童委員、町嘱託員、町固定資産評価委員

感謝状



村上 謙さん
〔下豊内区〕

甲佐小いけ花クラブでの指導。小学生への野菜作り指導、町役場でのいけ花の展示など

【功労者説明】 功労の表彰分野、功労者氏名、行政区、表彰に該当すると認められた経歴および功績など

社会保険の資格変更があったら届け出をお忘れなく

■国民健康保険の資格変更があった場合は届け出を

国民健康保険は、74歳までの人で社会保険（職場の健康保険・共済組合・船員保険なども含む）の被保険者およびその被扶養者を除く、すべての人に加入していただく制度です。

社会保険を脱退または加入など資格の変更があった場合は手続きが必要ですので、町住民生活課で届け出をお願いします。

■社会保険の被扶養者になる場合があります

同じ世帯にお勤め先の健康保険加入者がいる場合、その保険の被扶養者として認定される場合があります。

扶養認定がされるかどうか、あらかじめお勤め先に相談してから資格変更の手続きをしてください。

▼被扶養者の範囲

- ①被保険者と同居していても被扶養者となれる人
- ・配偶者（内縁関係でもよい）
 - ・子、孫および兄弟
 - ・父母、祖父母などの直系尊属

②被保険者と同居していることが被扶養者となる条件の人

- ・①以外の3親等内の親族（孫、配偶者の父母や子、兄弟、伯叔父母、おい・めいなど）
- ・内縁関係の配偶者の父母と子（当該配偶者の死後も、引き続き同居する場合を含む）

▼被扶養者の年収の目安

- ①年収130万円未満で、かつ扶養する人の年収の半分未満であること
- ②60歳以上または一定の障がい者の場合は、年収180

万円未満であること

※給与や年金、失業保険などのすべての収入が対象です。

■所得の申告は申告期間に忘れずに行いましょう

国民健康保険に加入している人は、所得の申告が必要です。申告をしないと、国民健康保険税の軽減が受けられなかったり、医療費の限度額認定の正しい判定ができなくなったりします。また申告が済んでいない人は、町税務課までご相談ください。

▼お問い合わせ先

・国民健康保険について
町住民生活課

☎096・234・1113
(内線106)

・所得の申告について
町税務課

☎096・234・1112
(内線115)

■国民健康保険の資格の変更時に必要な手続き

	国民健康保険加入届	国民健康保険脱退届
届け出が必要な場合	社会保険を脱退した場合	社会保険に加入した場合
手続きに必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険を脱退した証明書（離職票・資格喪失証明書・雇用保険受給資格者証など） ・印かん 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険被保険者証 ・国民健康保険被保険者証（今まで使用していたもの） ・印かん
手続きが遅れると…	社会保険の資格喪失日まで、さかのぼって課税され、高額な国民健康保険税が発生する場合があります。	国民健康保険税が課税されたままで、社会保険料と両方納めている状態になります。



▼町生涯学習センターで開催された復興寄席で落語を披露する柳家小太郎さん



寄席で甲佐を笑顔に

10月24日（月）甲佐町復興支援寄席

10月24日（月）町生涯学習センターで「甲佐町復興支援寄席」が開催されました。

町教育委員会が主催。はなし家の柳家小太郎さん、春風亭一蔵さん、太神楽の翁家和助さんが熊本地震で被災した本町を芸で元気づけるためにボランティアで寄席を開催しました。

春風亭一蔵さんによる古典落語「天狗裁き」は、昼寝をしていた亭主を女房が起こし「どんな夢を見ていた」「夢なんか見ていない」の夫婦げんかが天狗の裁きまで発展してしまうはなしを身振り手振りを交えて披露。翁家

和助さんによる番傘を回してその上に物を乗せるなどの太神楽では、決めのポーズに大きな拍手が起きました。

古典落語「紺屋高尾」を演じた柳家小太郎さんは、染物屋の職人が花魁（おいらん）の最高位・高尾太夫に惚れてついに結婚するまでを、一人何役もこなし聴き手の想像力をかき立てるはなしで盛り上げました。

統計調査協力に感謝状

緒方秀壽さん（糸田区）に農水省が贈呈

10月18日の「統計の日」を記念して、長年にわたって農家経営統計調査に協力した緒方秀壽さん（糸田区）に、農林水産大臣から感謝状が贈呈されました。

農家経営統計調査は、農業生産物を販売する農家の農業経営収支などの動向を明らかにし、農政の資料を整備することを目的に実施される統計調査で、農林水産省が実施。

緒方さんは、5年にわたって同調査に協力。その功績をたたえて、同省大臣から感謝状が贈呈されました。



▲農林水産大臣からの感謝状を受け取った緒方さん



▲甲佐町球技大会で総合優勝を果たした甲佐地区

総合優勝は甲佐地区

平成28年度甲佐町球技大会

10月23日（日）平成28年度甲佐町球技大会が、町内各会場で開催されました。

甲佐町体育協会、町、町教育委員会が主催。グラウンド・ゴルフ、ソフトバレーボール、アジャタ、ゴルフの4競技に約250人が参加しました。

総合成績は、3競技を制した甲佐地区が総合優勝を飾り、2位は竜野地区、3位は乙女地区でした。種目別は、グラウンド・ゴルフ男子は岩下二区チーム、女子は緑町チーム、ソフトバレーボールは甲佐Aチーム、アジャタは乙女Aチーム、ゴルフは竜野チームがそれぞれ優勝しました。

上益城の特産品が集合

観光物産展「かみましき復興マルシェ」

10月30日（日）益城町の再春館製菓所駐車場で、観光物産展「かみましき復興マルシェ」が開催されました。

上益城地域観光推進協議会が主催。郡内5町から特産品や旬の農産物、雑貨などの多数の店舗が出店。本町からも甲佐ブランド「こうさんもん」に認定された高田精肉店の「にらメンコ。」や岡池田製菓舗の「ボシドラ焼き」・「井戸江峡万十」、ぱん工房ふうさんの「ニラでスープ」など7店舗が参加。会場は特産品などを品定めする来場者でにぎわいました。



▲本町の店舗が並ぶ会場で品定めをする来場者たち

緑川を愛する心をはぐくむ

平成28年度緑川環境教育啓発作品表彰式



▲町生涯学習センターで開催された表彰式で、蔵田勇治町教育長から賞状を手渡される「みどり川の絵」の部特選の柴田涼成くん（糸田区）



▲町消防団員ともちつきを楽しむ園児たち

園児が火災予防もちつき

町消防団と若草保育園幼年消防クラブ

11月11日（金）若草保育園（三元村健正園長93人）で「防火もちつき」が行われました。

同イベントは、秋の全国火災予防週間に合わせて、町消防団（松尾憲親団長489人）が幼年消防クラブのある同園で開催。団員とのもちつきを通して、消防団活動への理解と協力、防火への呼び掛けなどを目的に、本部役員や保護者なども参加して実施。園児たちは大きな掛け声を響かせてもちをつきました。

つき上がったもちには、町内の福祉施設などに届け、「火遊びは絶対にしません」と宣言して手渡しました。

11月6日（日）町生涯学習センター・ホールで、平成28年度緑川環境教育啓発作品表彰式が開催されました。

同コンクールは、郷土を流れる緑川への思いや願いを作品にすることで、環境を大切にすることを育てることを目的に、町教育委員会が主催。3部門で募集し、「みどり川の絵」の部に241点、「緑川環境美化標語」の部に235点、「環境にやさしい知恵袋」の部に79点の応募がありました。

表彰では、蔵田勇治町教育長から各部門の特選受賞者に賞状が手渡されました。

【特選受賞者】（敬称略）

・「みどり川の絵」の部・柴田涼成（白旗小1年・糸田区）、宮本美遙（白旗小2年・中早川区）、淵上翔（甲佐小3年・東寒野区）

・「緑川環境美化標語」の部・藤本涼子（甲佐小4年・緑町区）、橋本瑞希（乙女小5年・上田口区）、大塚一姫（乙女小6年・上田口区）

・「環境にやさしい知恵袋」の部・緒方美海（甲佐中3年・緑町区）

町営住宅

町営住宅の補充入居者を募集しています



入居希望者は町建設課へお問い合わせください

■町営住宅立岩団地の補充入居者を募集しています

町では、町営住宅の補充入居者を次のとおり募集しています。

▼募集住宅

立岩団地（大町120番地1）
2戸

▼募集期限

12月16日（金）午後5時
※土・日曜日を除きます

▼入居時期

平成29年1月上旬（予定）

▼入居資格

①現に住宅に困窮し、同居の親族があること

②税などの滞納がないこと
③単身入居の場合は、次のいずれかに該当すること

- ・昭和31年12月16日以前生まれの人
- ・身体障害者手帳（1〜4級）の交付を受けている人
- ・生活保護法の被保護者の人
- ・その他

④世帯の収入の合計が政令で定める金額以下であること

⑤暴力団員でないこと

▼家賃月額

入居者の収入や世帯構成により異なります。最低家賃は、1万6,800円程度です。

▼提出書類

町営住宅入居申込書に入居予定者全員の住民票、所得証明書および納税証明書などを添付して提出してください。

※申込者が募集戸数よりも多い場合は、抽選で入居を決定します。※詳細については、町建設課にお問い合わせください。

▼お申し込み・お問い合わせ先

町建設課

☎096・234・1183
(内線162)

町建設課 ☎096-234-1183(内線162)

国民年金

■国民年金後納制度で将来の年金受け取り額を増やせます

後納制度とは、時効で納めることができなかった国民年金保険料について、平成30年9月までの期間に限り過去5年分まで納めることができる制度です。

後納制度を利用することで年金額が増えたり、納付した期間が不足して年金を受給できなかった人が年金受給資格を得られたりします。過去5年間に納め忘れの保険料がある人は、ぜひ後納制度をご利用ください。

詳しくは、国民年金保険料専用ダイヤルまたは熊本東年金事務所にお問い合わせください。

※過去5年とは、納めようとする

月の前5年以内の期間です（平成23年12月分の場合、平成28年12月末まで納付可能）。
※60歳以上で老齢基礎年金を受け取っている人は、申し込みできません。

●後納制度の申し込みのお問い合わせ先

・国民年金保険料専用ダイヤル
☎0570・011・050

・050から始まる電話
☎03・6731・2015

▼受付時間

・毎週月曜日

午前8時30分〜午後7時

・毎週火〜金曜日

午前8時30分〜午後5時15分

・第2土曜日

午前9時30分〜午後4時

※お問い合わせの際は、基礎年金番号が分かるものをご用意ください。

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談を受け付けます。

※祝日はご利用できません（第2土曜日は除きます）。

▼お問い合わせ先

熊本東年金事務所
☎096・367・8144

国民年金保険料の納め忘れはありませんか



納め忘れがある場合は保険料の後納制度があります

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線104)

年末年始のごみ収集・し尿くみ取り（12月26日〔月〕～1月5日〔木〕）

● 家庭ごみ収集

	収集地区	収集日	クリーンセンターへの直接持ち込み
年末	星の川団地、立岩団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	12月26日（月） 12月29日（木）	・通常持込期限 12月29日（木） ・通常持込時間 午前9時～午後4時30分 ・持込料 100円/10* ※個人・事業者の持ち込みできます。 ※家屋解体に伴う片付けごみは、12月28日（水）までです。
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地、立岩団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	12月27日（火） 12月30日（金）	
年始	星の川団地、立岩団地、竜野地区（上早川五区・あゆの里緑川団地を除く）、乙女地区、白旗地区	1月5日（木）から	1月4日（水）から通常持ち込み ※家屋解体に伴う片付けごみも、同日から持ち込みできます。
	宮内地区、甲佐地区（星の川団地、立岩団地を除く）、上早川五区、あゆの里緑川団地	1月6日（金）から	

▶お問い合わせ先 御船町甲佐町衛生施設組合（クリーンセンター） ☎ 096 - 282 - 0688

● し尿くみ取り

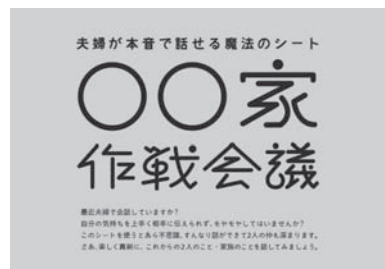
	収集地区	くみ取り日	備考
年末	全地区	12月28日（水）まで	年末は非常に混み合いますので、早めにし尿くみ取り業者にお申し込みください。
年始	全地区	1月4日（水）から	通常受け入れ

▶お申し込み・お問い合わせ先

- ・甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部・星の川団地の一部を除く）
米村衛生社 ☎ 096 - 234 - 0308
- ・宮内地区、甲佐地区（東寒野区・西寒野区・上豊内区の一部、星の川団地の一部）、竜野地区、乙女地区、白旗地区
甲佐衛生社 ☎ 096 - 234 - 1217

町環境衛生課 ☎ 096-234-1169（内線 252）

「男は仕事、女は家庭」の 分担意識はありませんか



家族を幸せにするシート「〇〇家作戦会議」

●「〇〇家作戦会議」シートを利用し、
「ゆとりある生活」を
目指す

パート1「素直な気持ちを伝えてみよう」では、日々どんなことを思っているか文章で表し、互い

「男は我慢・女は不満」。思い通りにならない人生の壁にぶつかつたときの男女の違いを、こう表現された方がいます。壁にぶつかつたときの衝撃を最小限にするために、内閣府が開発した「〇〇家作戦会議」という魔法のシートを紹介します。

思い通りにならない人生でも、誰かと分かち合うことで小さな幸せを見つけたいものです。

■夫婦で楽しく真剣に家庭の未来を考える「〇〇家作戦会議」

「男は我慢・女は不満」。思い通りにならない人生の壁にぶつかつたときの男女の違いを、こう表現された方がいます。壁にぶつかつたときの衝撃を最小限にするために、内閣府が開発した「〇〇家作戦会議」という魔法のシートを紹介します。

が意外だったところ、知らなかったところなどの感想を伝えることで素直な気持ちを共有します。

パート2「2人の今を再確認！」では、今の暮らしを振り返りながら「本当はこういう暮らしがしたい」という理想の暮らしについて考えます。ここでいう理想とは、近い未来に実現したいという視点がポイントです。

パート3「家のことのシェアの仕方考えよう」では、具体的な協働体制を考えます。家族にとって重要だと思う家事を最大10個書き出して、分担割合をグラフに表して確認します。

パート4「3年後の自分たちを想像してみよう」では、まとめとして、「仕事」「家」「活動」の項目ごとにこうありたい姿を想像しながら、これからのことについて話し合います。

互いを思いやる、ゆとりある生活を目指して作戦会議をはじめませんか。夫婦のみならず親子などでも活用できそうです。

魔法のシートは、内閣府男女共同参画局ホームページ上に公表されています。また、町総務課窓口でも配布しています。ぜひ、ご利用ください。

パート1「素直な気持ちを伝えてみよう」では、日々どんなことを思っているか文章で表し、互い

「男は我慢・女は不満」。思い通りにならない人生の壁にぶつかつたときの男女の違いを、こう表現された方がいます。壁にぶつかつたときの衝撃を最小限にするために、内閣府が開発した「〇〇家作戦会議」という魔法のシートを紹介します。

が意外だったところ、知らなかったところなどの感想を伝えることで素直な気持ちを共有します。

パート2「2人の今を再確認！」では、今の暮らしを振り返りながら「本当はこういう暮らしがしたい」という理想の暮らしについて考えます。ここでいう理想とは、近い未来に実現したいという視点がポイントです。

パート3「家のことのシェアの仕方考えよう」では、具体的な協働体制を考えます。家族にとって重要だと思う家事を最大10個書き出して、分担割合をグラフに表して確認します。

パート4「3年後の自分たちを想像してみよう」では、まとめとして、「仕事」「家」「活動」の項目ごとにこうありたい姿を想像しながら、これからのことについて話し合います。

互いを思いやる、ゆとりある生活を目指して作戦会議をはじめませんか。夫婦のみならず親子などでも活用できそうです。

魔法のシートは、内閣府男女共同参画局ホームページ上に公表されています。また、町総務課窓口でも配布しています。ぜひ、ご利用ください。

町総務課 ☎ 096-234-1140（内線 223）

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

真冬に集う男女8人の恋の運命は 東野 圭吾著 / 『恋の Gondola』



実業之日本社
小説

この恋の行方は天国か地獄か。里沢高原スキー場を舞台にした男女8人の恋の物語。東野圭吾が「恋愛」という永遠のミステリーに真っ向から挑んだ話題作です。7つの短編集ですが、それぞれの物語がつながっていく構成でドキドキハラハラ、驚愕の連続どんでん返しに、たっぴりと翻弄されます。読み始めたら一気に引き込まれてしまいます。

かわいい絵が魅力のクリスマス絵本 レベッカ・ハリー絵 / 『きつねくんのもりのおともだち』



世界文化社
児童書

森のなかまたちは冬支度で大忙しですが、きつねのハリーくんは遊んでばかり。なかまたちは心配してくれますが、ハリーくんはみんなの言うことを聞きません。とうとう森に雪がふり、食べ物もなく、後悔するハリーくんはひとりぼっち。そのとき空から銀色の箱が落ちてきて…。クリスマスの読み聞かせにおすすめの心あたたまる絵本です。

夢にチャレンジする勇気がわく本 植松 努著 / 『NASA より宇宙に近い町工場』



ディスカヴァー・トゥエンティワン
一般書

北海道の片田舎町工場を舞台にした誰にも期待されなかったロケット開発が、幾多の困難を乗り越えて米国のNASAにも注目される事業となりました。著者の実体験をもとにした本書には「あきらめない人がひとりでも増えれば世の中が少し良くなるんじゃないか」という強い思いが込められています。胸に熱いものがあふれる感動の作品です。

毎日食べたい旬の鍋レシピを厳選 クックパッド編集部 / 『クックパッドのおいしい厳選! 鍋レシピ』



新星出版社
教育・娯楽

料理レシピ投稿・検索サイト「クックパッド」の245万品以上のレシピの中から、毎日でも食べたい定番鍋や一度は食べてみたい海外や地方の鍋、意外な組み合わせのアイデア鍋など、鍋レシピ60品を厳選して紹介しています。誰でも手軽に美味しく作ることができて、体の芯からあたたまる冬の食卓で大活躍まちがいなしのレシピ集です。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

ぼくがおすすめする本は、「消えたタンカー」です。

乗組員32人を乗せたタンカーが爆発し、6人が生存します。タンカー爆発から約2週間後、生存者の船長と事務長、一等航海士の3人が連続で殺害される事件が発生します。

そして、二等航海士が消息を絶ち、捜査は難航する中、警察が保護しようとした水夫長が妻と一緒に殺害されてしまいます。

今月の案内人



井藤 慎くん
〔上早川二区〕

複数の証拠によって、十津川警部補が容疑者として追っていた赤松

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『消えたタンカー』(西村 京太郎著)

原因不明のまま捜査が打ち切られたタンカー炎上事件から2週間。その生存者6人が次々と怪死する事件を追う十津川警部補シリーズの長編推理小説。

淳一は、自殺に見せかけて殺害されてしまい、さらにタンカーの他の乗組員の生死も判明しません。

この事件の根底を覆す証拠を見つけた十津川警部補が真犯人を追い詰めた時、犯人が発射したオレンジ色の火箭(かせん)が十津川を襲います。

西村京太郎が描く雄大なスケールの海洋ミステリーで、テレビドラマ化された作品です。



ぜひ、読んでみてください。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447(内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

▶ 公民館主催講座のお知らせ

「クッキング教室」

クリスマスメニューとしてカボチャの丸ごとグラタンやカップシフォンケーキづくりに挑戦します。

●日時
12月10日(土) 午前10時～

●会場
町総合保健福祉センター

●参加料 300円

●定員 12人

●準備するもの

エプロン、ハンドミキサー、ポウル2個

「門松づくり」

●日時
12月20日(火) 午前10時～

●会場
町農業研修センター「ろくじ館」

●参加料 300円

●定員 10人

●準備するもの

剪定(せんてい) はさみ

●お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

◀ 公民館出前講座・横田区 「マジックショー」

11月3日(木) 横田公民館で開催された同区敬老会にて、出前講座「マジックショー」を開催しました。マジシャンの牧田天光さん(熊本市中央区)がロー



▲牧田さんの華麗なマジックを観覧する横田区民の皆さん

プやハンカチなどを使ったマジックを披露。会場からは、大きな拍手や歓声が上がりました。特にトランプカードを

使ったマジックでは、参加者が選んだカードを引き当てるテクニクに、参加者一同に驚きと感嘆の声が上がりました。

マジックショーの後も同区民によるカラオケ大会が開催され、1日中にぎわいました。

◀ 公民館主催講座 「コケ玉作り教室」

11月17日(木) 町農業研修センター「ろくじ館」で、公民館主催講座「シニア世代の講座・コケ玉作り教室」を開催しました。

講師の1級フラワー装飾士の村上光治さん(下豊内区)の指導の下、クリスマスやお正月の飾りにぴったりのコケ玉作りに参加者14人が挑戦しました。

用土を混ぜてこねた土にねじり松、ガーデンシクラメン、チェッカーベリーをポットから外して用土を貼



▲講師の村上さんからコケ玉づくりのコツを学ぶ受講生

り付け丸くなるように土台を作製。その後コケを貼って包み込み、糸で固めに巻いて固定して、参加者の個性が光るさまざま形のコケ玉が完成しました。参加者は、自分の作った2個のコケ玉の置く場所や載せる器を楽しそうに眺めました。

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

●人権に関するDVDのご紹介

甲佐町人権教育推進協議会では、人権啓発に関するDVDを収集・保管しています。多くの方に人権についての理解を深めていただくためにDVDの貸し出しも行っていますので、ぜひご覧ください。

『家庭の中の人権～生まれ来る子へ～』(視聴時間25分)

祖父母と孫夫婦の会話を通じて、家庭の中にある人権問題を取り上げたドラマです。家庭の中で、人権の尊さについて語り合い伝えていくこ

とはすべての「いのち」を大切にすることでもあります。気付くこと、そして行動することの大切さを描いた教材です。「イクメンは変ですか」、「よかれと思って」、「親の介護をするのは誰」など私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップしています。

各地区や企業などで人権について学ぶことができるようDVDの貸し出しも行っていますので、ぜひご利用ください。

貸し出しについての詳しいことは、甲佐町人権教育推進協議会(町教育

委員会内)にお問い合わせください。



▲地区や企業などでの人権教育勉強会にぜひご活用ください

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)

こころの健康を保つための 相談窓口を開設しています

◆震災後のこころの動き

多くの人が経験するこころの動きは、大きく分けて、次の4つがあります。

- ①ぼうぜん自失期(災害直後)
強いショックでぼうぜん自失となったり、危険を省りみない行動に出たりする。
- ②ハネムーン期(1週間～6か月)
被災者同士が強い連帯感で結ばれ、助け合い、被災地が温かいムードに包まれる。
- ③幻滅期(2か月～1・2年)
被災者の疲れがピークとなり、やり場のない怒りから援助の遅れなどに対する不満が噴出する。トラブルや心身の不調が現れやすくなる。

なる。

④再建期(その後の数年間)

被災地に日常が戻り始め、被災者が生活の建て直しへ向かい始める。

大きな災害の後、ショックを受けたこころは時間と共に変化し、回復へと向かっていきます。しかし、回復までの時間は人それぞれ異なり、大きなショックほど、より多くの回復の時間が必要になります。

◆ストレスや不安が解消できないまま生活をすると

①からだの不調
眠れない。食欲不振。頭痛。めまい。動悸(どうき)。下痢や便秘など

②行動

声を上げて笑わない。人に会うのが面倒。飲酒量が増加。表情が暗い。涙もろくなるなど

③気持ち

悲しさや寂しさが強い。イライラしやすく怒りやすい。気分が高揚してしまう。好きなこともやりたくないなど

このようなストレスによる反応で、

生活への支障が出てくる場合があります。高齢者では物忘れなどの認知症状が出てくる場合もあります。

◆こころの健康を守るために

こころの健康を保つためには、十分な睡眠とリラックスすることが重要です。

十分な睡眠を取ることは、こころからだの健康を維持する基本中の基本です。また、睡眠時間の長さも重要ですが、質の良い睡眠を取ることが何よりも大事です。

リラックスするためには、楽しいと思うことをやる。笑う。ぬるめのお風呂にゆっくり浸かる。腹式呼吸を行う。自然の音を聞くなどの方法があります。

生活の中で取り入れることが可能なものがあれば、取り入れられます。

◆各種相談窓口を設置しています

町や国、県では、より良い生活を送っていくための相談を受け付ける窓口を設置しています。1人で悩みを抱え込まず、専門家の意見をもらいながら安心した生活を送れるようにしましょう。

【県内の相談窓口】

- 熊本県精神保健福祉センター
096・386・1166
- 熊本のいのちの電話
096・353・4343
- 熊本こころの電話
096・285・6688

- 災害専用フリーダイヤル
0120・110・430
- 「法テラス」災害専門ダイヤル
0120・078・309

【町内の相談窓口】

- 法律・人権・行政相談
毎月第1月曜日午前9時～正午
- 心配ごと相談
毎月第3月曜日午前9時～正午
- 消費生活相談室
毎週木曜日午前9時～午後4時

話のあゆみだより

こころ

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
岩永 一寿 社会福祉士

身体の不調や気持ちが落ち込むなど、気になっていることはありませんか。町や県、国では、さまざまな相談を受け付ける窓口を開設しています。1人で抱え込まずにまず相談し、こころの健康を保つてより良い生活を送りましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



外永 海琉 くん (1歳)

父・将吾 さん 母・奈々美 さん
(府領区)

毎日ニコニコで家族みんなを
いやしてくれてありがとう♡



坂田 俊也 くん (1歳)

母・美奈 さん
(上田口区)

じいじ、ばあばだいすき！

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

Child-Care

12月の子育て支援カレンダー

<p>○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305</p> <p>2日(金) 園庭で遊ぼう</p>
<p>○ 若草保育園 ☎096-234-0013</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>5日(月) クリスマスの飾りを作ろう</p>
<p>○ 竜野保育園 ☎096-234-0519</p> <p>4日(日) 製作展</p> <p>14日(水) 誕生会</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>7日(水) リース作り</p>
<p>○ 乙女保育園 ☎096-234-3947</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>9日(金) 体操をしよう</p>
<p>○ 緑川保育所 ☎096-234-0789</p> <p>園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)</p>	<p>12日(月) 落ち葉拾いに行こう</p>
	<p>14日(水) お誕生会(要予約)</p>
	<p>16日(金) おやつ作り(サンドウィッチ)</p>
	<p>19日(月) ままごと遊び</p>
	<p>21日(水) クリスマスパティー</p>
	<p>26日(月) お絵かきをしよう</p>
	<p>28日(水) 布絵本を読もう</p>
	<p>育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時</p>
	<p>体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午</p>

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

12・1月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

12月15日(木) 午前9時

1月19日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

12月15日(木) 午前10時

1月19日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳児教室

12月9日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

12月6日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

1月27日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

12月6日(火) 午後1時20分

+ BCG予防接種

1月17日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

- ・町総合保健福祉センター
- ・町地域包括支援センター (町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711



お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111
- 町へのメールでのお問い合わせ先
甲佐町公式ウェブサイト
「お問い合わせメールフォーム」
URL <http://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/sform>

お知らせ

平成29年度保育所入園児の申し込み募集のお知らせ

平成29年4月から保育所への入所を希望する人は、申し込みが必要となります。また、継続して入所を希望する人も同様に申し込みが必要です。

また、育児休暇明けなどで、平成29年度の途中(5月以降)から入所を希望する人も必ず申し込みください(出産・転入予定の人も申し込みができます)。

希望者が多い場合は、希望する保育所に入所できないことがありますのでご了承ください。

詳しくは、町福祉課までお問い合わせください。

▼申込受付期間

12月2日(金)～16日(金)

※土・日曜日を除きます。

▼申込受付時間

午前9時～午後5時

▼入所基準

本町に在住で、次のいずれか該当すること

- ・就労
- ・妊娠、出産
- ・保護者の疾病、障害
- ・同居または、長期入院などしている親族の介護・看護
- ・災害復旧
- ・求職活動
- ・就学(職業訓練校などの終業訓練を含みます)
- ・虐待やDV(ドメスティック・バイオレンス)の恐れがあること
- ・育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- ・その他

▼申込書の請求先

○町福祉課

☎096・234・1114

(内線143)

○各保育所

・甲佐保育園

☎096・234・0186

・若草保育園

☎096・234・0013

・竜野保育園

☎096・234・0519

・乙女保育園

☎096・234・3947

・緑川保育所

☎096・234・0789

※町公式ウェブサイトからも、申込書用紙をダウンロードすることができます。

▼申込書の提出先

・継続入所の場合
町福祉課、または通所中の保育所

・新規入所の場合
町福祉課

・お問い合わせ先
町福祉課

☎096・234・1114

(内線143)

・町公式ウェブサイト
URL www.town.kosa.kumamoto.jp

熊本地震に係る倒壊等建物の職権滅失登記について

熊本地方法務局では、平成28年熊本地震により倒壊などをした建物について、被災された人の登記申請の負担軽減を図るとともに、被災地の速やかな復興のため、所有者の申請によらず登記官の職権で、順次、滅失登記を行います。

特に急がれる場合を除いては、自ら「建物滅失登記」を申請していただく必要はありません。

11月から現地調査に着手し、滅失登記を行った場合には、法務局から所有者に登記完了通知を送付しますので、その内容を確認していただくようお願いいたします。

また、作業を円滑に進めるために、現地における確認作業や被災建物の所有者および居住者に聞き取り作業を行います。関係者の皆様には、作

doctor

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
12月4日	谷田病院	☎096-234-1248
12月11日	小屋迫医院	☎096-234-0165
12月18日	荒瀬病院	☎096-234-1161
12月25日	谷田病院	☎096-234-1248

tax

町税などの滞納処分(10月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	1件
交付要求	0件
取立・公売代金	74,471円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第39回～

「上早川地区案内板」 本田 荘一 町文化財保護委員（上早川二区）

この案内板は、龍野福祉ふれあいセンター前に立っています。案内板には、「楽しく歩いて発見しよう上早川の歴史」とあります。高さ1.2m、横幅2mの地図面には、上早川の26か所の文化財の所在地が示されています。



上早川地区案内板

郡内でも最も古い大峯遺跡や幸野原遺跡（幸野貝塚）、海幸彦山幸彦の神話が伝わる海陸大明神などは、町外の人にも知られており、その他にも興味がわきそうなところはいくつもあります。普段、私たちが何気なく通りすぎている石造物などちょっと立

ち止まって良く見ると、造った人の名前や年代、あるいは梵字（ぼんじ）が刻まれています。

その由来が詳しく記されているところや古老の話として伝わっているところもあります。

それを後世に伝えていくためには、何かに記録したり、文章化したりして残していくことが一番大事なことだと思っています。それぞれの地域で、地藏さん祭りや観音さん祭りなどが続いています。一旦途絶えていた祭りが復活したところもあります。

上早川区長会では、更に充実させるために今後の計画もあるようです。ぜひ自分自身の健康のためにも歩いて、興味のあるところから見て回り、さらに「上早川の歴史」を刻み続けてほしいと願っています。

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447（内線322）

業実施についてご理解いただきご協力をお願いします。なお、建物の倒壊が一部分のため全体が滅失したとは認定できない場合や、付属建物のある建物において主である建物のみが倒壊した場合などは、職権による滅失登記の対象となりませんのでご了承ください。

詳しくは熊本地方法務局へお問い合わせください。お問い合わせ先 熊本地方法務局 ☎096-364-2221

農地の無断転用は法律違反です

農地に建物を建てたり資材置き場や駐車場にしたりする

など農地を農地以外の用途で利用する場合には、県知事の許可が必要です。許可を受けずに無断で転用を行った場合には農地法違反となり、違反転用を行った者はもちろん、その土地の所有者に対しても厳しい罰則があります。転用の手続きについては、

おれ

町農業委員会事務局（町産業振興課内）にお問い合わせください。お問い合わせ先 町農業委員会事務局（町産業振興課内） ☎096-234-1167（内線152）

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き、多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼ご寄付いただいた皆様

- お名前 住所
- ・(株)はまおん様 静岡県
 - ・齊藤 一也様 茨城県
 - ・木原 昌二様 東京都

ほか2名様

▼平成28年度寄附金額合計

5,368,000円

（11月15日現在）

▼お申し込み・お問い合わせ先

町総務課 ☎096-234-1140（内線224）

environmental preservation

年末年始の災害廃棄物仮置場について

現在、緑川グラウンドに開設している災害廃棄物仮置場は、12月29日（木）から平成29年1月4日（水）まで閉鎖します。町民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

■お問い合わせ先 町環境衛生課 ☎096-234-1169（内線251）

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	18	(2)
死者	0	(0)
傷者	24	(4)

11月15日現在（カッコ内は前年比較）

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	1	(0)
原野	0	(△1)
その他	0	(0)
合計件数	1	(△1)

11月15日現在（カッコ内は前年比較）

お知らせ

パスポート（旅券）の申請はお早めに

パスポート（旅券）の申請・交付窓口は、町住民生活課で行っています。

申請から受け取りまでの手続きに9日間（土・日、祝日および年末年始を除く）掛かります。12月29日（木）から平成29年1月3日（火）の間は、旅券申請・交付窓口は休みとなりますので、申請の際は、余裕を持って早めに窓口にお越しください。

なお、申請の際には、戸籍抄本（謄本）、パスポート用の写真、本人確認のための書類（免許証など）をお持ちください。

▼お問い合わせ先

町住民生活課
☎096・234・1113
(内線101)

子どもの健やかな成長のため 県民みんなで取り組もう

県では、子どもの健やかな成長を目指すために、全国に先駆けて「くまもと家庭教育支援条例」を制定し、県民みんなで家庭教育の支援に取り

組んでいます。

同条例では、子どもの成長に関わる人へ次の取り組みを推奨しています。

▼保護者の役割

- ・休日には、子どもと一緒に遊びましょう
- ・親子の会話を楽しみましょう

- ・子どもの行事に参加しましょう

▼地域の役割

- ・地域の行事に子どもを参加させましょう
- ・地域の歴史や伝統を子どもたちに伝えましょう

▼学校の役割

- ・家庭や地域と連携して、子どもの生活習慣、自立心、心身の調和のとれた発達をはぐくみましょう

- ・家庭教育講座（「親の学び」講座）を実施しましょう

▼事業者の役割

- ・従業員のワークライフバランスに努めましょう
- ・家庭教育を支援する研修会や子育て講座などに取り組みましょう

子どもたちの健やかな成長に喜びを実感できる熊本を実現するために、みんなで取り組みましょう。

詳しくは、県教育庁教育総務局へお問い合わせください。

務局へお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

県教育庁教育総務局
☎096・333・2698

熊本市町村職員共済組合 職員採用試験を実施

熊本市町村職員共済組合では、平成28年職員採用試験を次のとおり実施します。

▼職種および採用予定人員
一般事務 1人

▼受験資格

昭和62年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者で、4年制大学卒業程度の学力を有するもの

▼願書申し込み方法

同組合発行の申し込み用紙に必要事項を記載し、持参または郵送してください。

▼願書受付期限

12月16日（金）

※郵送の場合は、同日午後5時までに同組合総務課に必ず着したもので、書類が完備しているもののみ受け付けます。

▼試験日

・第1次試験
平成29年1月8日（日）

・第2次試験
平成29年2月上旬（第1次試験合格者に別途通知します）

informations

12月4日（日）～10日（土）甲佐町「人権週間」です

■町民集会や法律相談などを開催します

12月4日（日）～10日（土）は、甲佐町「人権週間」です。

同週間は憲法で保障する基本的人権の尊重と町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、同実行委員会、町、町教育委員会が集会やパレードなどを開催します。そのほか、町内の小中高生の啓発作品を町生涯学習センター・ホールなどに展示します。

法律相談では、弁護士が法律にまつわるさまざまな相談を受け付けますので、ぜひご利用ください。

●町民集会

- ▶開催日時
12月10日（土）午前9時30分
- ▶会場
町生涯学習センター
- ▶内容
人権に関する講演会や作文の発表など

●法律相談

- ▶開催日時
12月5日（月）午前9時～正午
- ▶会場
町民センター

- ▶お問い合わせ先
町民センター ☎096-234-2459



▶昨年の町民集会オープニングでのなごみ太鼓の演奏

劇団「前進座」歌舞伎公開稽古を観覧しませんか

東京の劇団「前進座」が、歌舞伎公演で九州を巡演中12月7日(水)に甲佐町に立ち寄ります。歌舞伎を観たことがない人でも、その魅力に触れていただけのようワークショップを開催します。歌舞伎の成り立ちや所作を分かりやすく解説し、体験してもらいます。

熊本地震で被災された皆様に文化の面で支援できないかとの思いで実施します。多くのご来場をお待ちしています。

- 日時 12月7日(水)午後1時～午後2時
- 会場 町生涯学習センター・ホール
- お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447(内線321)

甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・YOU スポーツクラブ」12月のアユスポ・カレンダー



サッカー教室 寺本 小夏ちゃん(岩下一区) 練習がんばってます

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小体育館 月曜日 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中武道館「甲心館」 月・水・金曜日 午後7時

●卓球

町生涯学習センター 水・金曜日 午後7時30分

●サッカー教室

甲佐中グラウンド 木曜日 午後7時
甲佐小グラウンド 土曜日 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐中体育館 火曜日 午後8時

●ジュニアバスケット教室

甲佐小体育館 土曜日 午前9時

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局 (町教育委員会社会教育課内) ☎096-234-2447(内線325)

▼試験会場
熊本県市町村自治会館別館 (熊本市東区)
▼お申し込み・お問い合わせ先
熊本県市町村職員共済組合 ☎096・365・1900

就職を希望する人の
お手伝いをします

県の職業相談室「ジョブカフェ上益城プラランチ」では、就職を希望する人のお手伝いをします。

「就職したいけど、何から始めたらいいか分からない」など悩んでいませんか。就職に関する個別の相談などじっくり丁寧に対応します。ぜひ、お気軽にご利用ください。

▼ジョブカフェの内容

就職に関するさまざまな相談、適性診断、履歴書や職務経歴書作成のアドバイス、面接練習や対策、しごと開拓員による企業訪問や求人開拓、保護者の面接

など

▼利用時間

午前10時～午後5時
※土・日・祝日および年末年始を除きます。

▼会場

県上益城地域振興局(御船町 辺田見396-1)

※利用の際は、事前に予約をお願いいたします。

▼お問い合わせ先

県上益城地域振興局 ☎096・282・1013

募集

宇城看護高等専修学校
平成29年生徒の募集

宇城看護高等専修学校では、平成29年生徒を次のとおり募集します。

▼応募資格
中学生以上(平成29年3月 中学・高校卒業見込みの者)

含む)男女、年齢不問

▼願書受け付け期間

12月5日(月)～26日(月)

▼出願必要書類

入学願書・受験票(同校指定のもの)、調査書・卒業証明書(最終卒業学校のもの)、受験料(1万5,000円)

▼試験期日

平成29年1月7日(土)

▼就業年限

2か年

詳しいことは、お問い合わせください。

▼ご応募・お問い合わせ先

宇城看護高等専修学校 ☎0964・33・7474

くらし安全

年末年始における犯罪や
交通事故を防止しましょう

年末年始は、例年、金融機関などを狙った強盗事件や車上狙

い、乗り物盗(オートバイ盗、自転車盗)、万引きなどの街頭犯罪が多発します。

▼車上狙いに遭いやすい車
・バッグやパソコンなど金目の物が残されている車

・エンジンがかけっ放しでコンビニなどに駐車している車

・深夜、自宅前の屋外車庫や暗い駐車場にある車

・カーナビやカーステレオなどの高額部品が付いている車

また、車の利用も増え、交通事故も増加します。地域ぐるみで犯罪や交通事故などを未然に防止しましょう。

不審な人物を見かけたら、すぐに110番通報をしましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)

☎096・282・1110 (内線261～264)

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～12月～

●人権週間作品展

- ▶期間 12月4日(日)～10日(土)
- ▶内容 習字や硬筆作品および松橋西支援学校生徒の作品展

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447(内線321)



11月6日（日）産業文化祭での消火器体験

うたごよみ 師走

【短歌】

渡辺幸士 選

他所事でなかつた地震わが町も損壊・倒壊せし家屋あり
内田乃武子

解体となりし家屋の思い出がいろいろ浮かび涙あふるる
吉永由紀子

鈴生りの柿も彩つき秋深み熟れた実を喰む鳥ら群れおり
池田キヨ子

甘き香に誘われ仰ぐ大木の金木犀は季を華やぐ
塚本 俊子

久し振り秋晴れとなり干し物をやりたいけれど汚染ちり降る
上村やす美

日陰より日向選びて草むしる出て来る虫を温きに放ち
赤星 延子

またひとり身内を亡くし人故の生老病死の悲喜を思えり
緒方 明美

渡り鳥電線に乗り勢揃い何を語るかチツチチツチ
赤星 文子

惚けかけた吾を頼りにする夫を愛しくもあり寂しくもあり
塚原 暁益

母葬る友は天寿と語りても白きハンカチ千々にふるえり
上村 かず

秋風に道の落ち葉の吹かれゆく朽ち果つものら寄り添うごとく
渡辺 幸士

【川柳】

渡辺幸士 選

【雑音】

雑音はメロディーに替え聞き流す
古閑チヨミ

雑音は聞かず静かに秋くれる
布田 愛子

雑音に耳を疑い聞き直す
安浪 アキ

花束からざわざわ雑音が漏れる
清川みどり

【酒】

付かず離れず酒は私の無二の友
林 雅之

酒飲んで世間の辛さ吹き飛ばし
日隈 俊郎

ひとり者久し振りなる酒うまし
森田千鶴子

晩酌の酒でなだめる自尊心
渡辺 幸士

【肥後狂句】

北川直美 選

雪化粧 熊本城も蘇る
広田みどり

雪化粧 テレビで見とる方が良か
下山 千恵

雪化粧 無ければ富士もただの山
志垣 光

雪化粧 眺めは良いが泣かせられ
佐藤 葵

雪化粧 むごう豚汁喜ばれ
布田かな

雪化粧 雪見障子で雪見酒
平井やよい

雪化粧 ふもとの里は肌寒さ
長原 産賀

雪化粧 墨絵に画いて保存版
佐野しよう

雪化粧 汗掻きア待つとったばい
光永 六

雪化粧 足跡残し帰る人
井元あざみ

雪化粧 炬燵で足が喧嘩する
日高 美里

雪化粧 枯木が見事生き返り
上田 梅清

雪化粧 ゲレンデは僕待つとろう
北川 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・2334・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

10月10日(月)～11月10日(木)

birth				
お誕生おめでとう				
住所	氏名	性別	保護者	
豊内	大野 里奈	女	兼 司	
緑町	伊佐 娃花	女	翼	
上早川	工藤 薫	男	恵 介	
船津	山田 大紘	男	暉 竜	

marriage				
ご結婚おめでとう				
	住所	氏名		
〔妻〕	船津	稲葉 司		
	熊本市	松本 明美		
〔妻〕	熊本市	梅田 秀昭		
	豊内	坂本 蛍		
〔妻〕	船津	松本 直樹		
	糸田	守田みゆき		

condolence				
お悔やみ申し上げます				
住所	氏名	年齢	世帯主	
津志田	山本 靖男	72	明 子	
糸田	松野 保博	88	誉 弘	
小鹿	大久保徳夫	82	満 子	
仁田子	大西 三郎	77	貞 子	
東寒野	北岡 久子	93	久 子	
糸田	大塚 勲	95	八さ子	
田口	梅本 久子	93	博 之	
豊内	大瀧 公一	70	奈美枝	
安平	伊豆野英紀	76	トクノ	
府領	塚本アヤ子	101	アヤ子	
豊内	嶋津 眞一	77	幸 子	
早川	野口ツユ子	83	清 春	
早川	濱田マスエ	92	マスエ	
中横田	松並 保美	65	保 美	

data		
甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減
男	5,184	1
女	5,816	△7
計	11,000	△6
世帯数	4,312	2

平成28年10月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

カブの治部煮

ご存知ですか？

春の七草のスズナとしても知られるカブは、古く江戸時代から食べられていたそうです。とても栄養価の高いカブは、胃もたれや胸やけを抑えたり抵抗力を高めたりするビタミンAが多く含まれ、身体の調子を整えてくれます。



材料（4人分）

- カブ 2個
- (あればカブの葉.....少し)
- 鶏むね肉 2枚
- 酒 大さじ1
- しょうゆ 大さじ1
- 片栗粉 大さじ2
- 水 2カップ
- だし(素) 小さじ1
- 酒 大さじ2
- みりん 大さじ2
- しょうゆ 大さじ3

作り方

- ①鶏むね肉は、刺身のように7～8ミリのそぎ切りにしてAで下味を付けて10分程度待ちましょう。
- ②カブは、皮をむいて4～8等分に切ります。
- ③鍋にBを入れ煮立たせたら、カブを加え柔らかくなるまで約5～6分程フタをして煮ます。
- ④肉に薄く片栗粉をまぶし、余分な粉を落として1枚ずつ③に入れていきます。じっくり弱火で煮て火を通すことが大事です。
- ⑤煮汁にとろみがついてきたらカブの葉を加えて煮上げます。

※カブは、根も葉もすべて食べることができます。葉にもぎっしり栄養が詰まっているので、ぜひ捨てずに調理して食べましょう。

編集後記

熊本地震から約7か月が経過し道路や河川の復旧が進み、だんだんと地震前の生活に戻りつつあります。しかし、ブルーシートで覆われた家屋や更地が多くなった集落を見ると、発災時の恐ろしい体験がよみがえってくるような気がします。

今月号の「あゆみだより」のテーマは、「震災後のこころのケア」。ストレスや不安はこころをむしばむだけでなく、健康状態にも悪影響を与えることがあります。

あなたの身近な人の健康状態に変化はありませんか。調子が悪くても自分からなかなか言い出せなかったり、相談できなかつたりすることがあります。

こころの健康を保つことは、身近な人の存在や手助けが必要な場合もあります。家族や地域のひとなどと助け合いながら安心して生活を送りましょう。(め)

全国からの支援を受けて 迅速な本町の復旧・復興を

熊本地震や九州豪雨によって大きな被害を受けた本町では、迅速な復旧・復興を目指している。東日本大震災のときに宮城県東松島市へ町職員を派遣した本町では、震災からの本格的な復興に向けた事

業の推進に必要な職員を確保するために、震災発生以降、他県や国など約30団体からの職員派遣を受け入れている。11月末現在では、税務課の俵積田章展さん（鹿児島県鹿児島市）、産業振興課の桑木

和人さん（宮崎県えびの市）、建設課の松山昌樹さん（鹿児島県伊佐市）のほか4人が町職員と一丸となって震災対応業務や通常業務補助にあたり、本町の復旧・復興に尽力している。「暮らしに困っている人のために働きたくて、自治体職員になったんです」と話すのは俵積田さん。「震災発生時の様子を映像で見たときは、



桑木 和人さん

Kuwaki Kazuto

〔町産業振興課 宮崎県えびの市〕

松山 昌樹さん

Matsuyama Masaki

〔町建設課 鹿児島県伊佐市〕

俵積田 章展さん

Tawaratsumida Akihiro

〔町税務課 鹿児島県鹿児島市〕

現実味がわきませんでした。そこで自分に何かできることがあればと思い、職員派遣に手を上げました」と、本町で働く決意を語る。

「知らない土地での慣れない業務に苦労することも多いですが、あいさつが元気で気持ちがいいし、自然がいっぱいで良い町です」と住民の優しさに触れるという松山さん。プライベートではキャンプによく行くので、早く甲佐町の道路の復旧をして、皆さんが生活でも観光でも利用できるようにしたいです」と笑みを見せる。

「甲佐は、えびの市と似ているところが多く、若い人が元気なイメージです」と話す桑木さんは、「職場の雰囲気も良くて、勉強熱心な町職員の皆さんには感心しています。自分も今まで培ってきた経験や知識を活かして、甲佐町の1日でも早い復旧・復興を目指します」と目を輝かせる。本町は、他団体からの強力な支援を受け、町民みんなの力を合わせて安全・安心に暮らせるまちづくりを目指す。

広報 こうさ

2016年（平成28年）12月号
通巻569号